

月刊♡♡ はあむふるあたご

11月 第27号

＜発行＞平成 19 年 11 月 1 日

＜発行元＞〒951-8051 新潟市中央区新島町通三の町 2284 番地

＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご 電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「収穫祭」

目次

ケアマネジャーアンケート・・・	2	伊東先生のコラム 第27回・・・	11
事業所だより・・・	4	ホットニュース・・・	12
小林教授のコラム 第5回・・・	5	編集後記・・・	12

ケアマネジャー ご利用者様意向・満足度調査 集計結果報告

去る6月に弊社ケアマネジャーに対しての意向・満足度調査を行いました。
集計結果の抜粋をご紹介します。

調査概要

調査期間	平成19年6月1日～30日（配付）
調査方法	無記名によるアンケート方式
調査対象	平成19年3月時点でのご利用者様（担当して3ヶ月以上の方を対象としました）
締め切り	7月31日まで（それ以降も受付ました）
配付数	182件
回収数	151枚
回収率	83%

顧客基礎情報

ご記入者

	人 数	構成比
ご本人	21	13.9%
ご家族	125	82.8%
その他	4	2.6%
無回答	1	0.7%

ご利用者様の性別

	人 数	構成比
男	63	41.7%
女	88	58.3%

ご利用者様の年齢

	人 数	構成比
65 歳未満	5	3.3%
65～69 歳	12	7.9%
70～74 歳	14	9.3%
75～79 歳	24	15.9%
80～84 歳	32	21.2%
85 歳以上	62	41.1%
無回答	1	0.7%

世帯構成

	人 数	構成比
一人暮らし	19	12.6%
夫婦同居	41	27.2%
子供と同居	83	55.0%
その他	8	5.3%

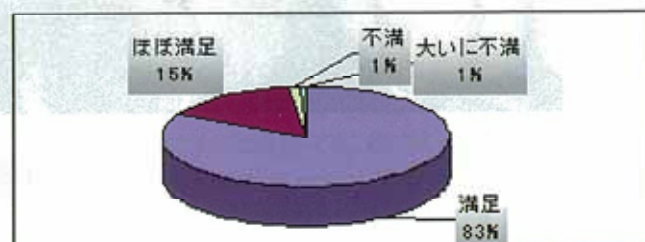
要介護度

	人数	構成比
要支援 1	7	4.6%
要支援 2	8	5.3%
要介護 1	28	18.5%
要介護 2	44	29.1%
要介護 3	31	20.5%
要介護 4	19	12.6%
要介護 5	10	6.6%
無回答	4	2.6%

設問別回答結果

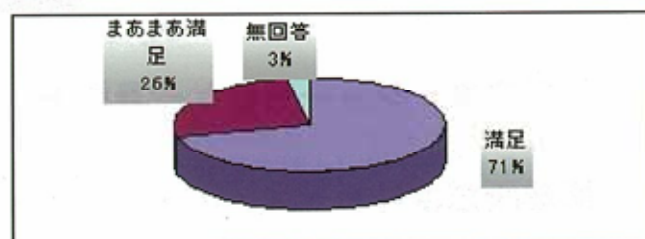
ケアマネジャーの言葉づかい、態度について

	人 数	構成比
満足	125	82.8%
ほぼ満足	23	15.2%
不満	2	1.3%
大いに不満	1	0.7%



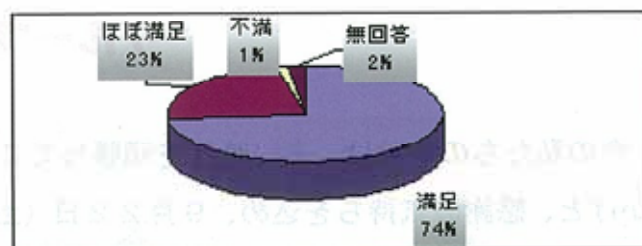
契約や要介護認定申請、介護保険等の説明は、わかりやすいですか？

	人 数	構成比
満足	108	71.5%
まあまあ満足	39	25.8%
不満	0	0.0%
無回答	4	2.6%



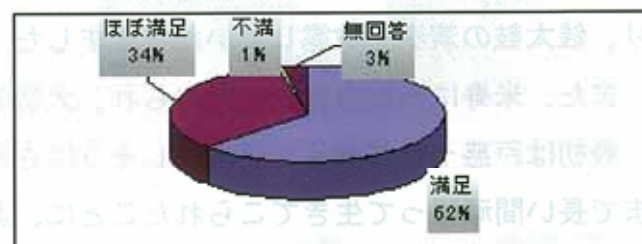
相談のしやすさについてはいかがですか？

	人 数	構成比
満足	111	73.5%
ほぼ満足	35	23.2%
不満	2	1.3%
大いに不満	0	0.0%
無回答	3	2.0%



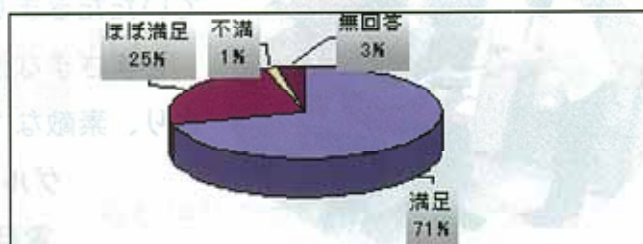
ケアプランについて満足されていますか？

	人 数	構成比
満足	95	62.9%
ほぼ満足	51	33.8%
不満	1	0.7%
大いに不満	0	0.0%
無回答	4	2.6%



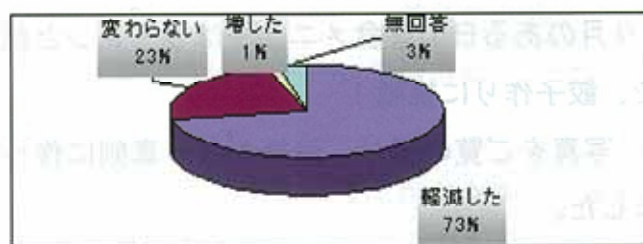
苦情・相談・要望があった際の対応に満足されていますか？

	人 数	構成比
満足	107	70.9%
ほぼ満足	37	24.5%
不満	2	1.3%
大いに不満	0	0.0%
無回答	5	3.3%



在宅生活に対する不安は少しでも軽減しましたか？

	人 数	構成比
軽減した	109	72.2%
変わらない	35	23.2%
増した	2	1.3%
無回答	5	3.3%



事業所、ケアマネジャー等について何でも結構ですのでご要望、ご希望等お聞かせ下さい

・感謝やねぎらいのお言葉、ご意見・ご要望、他サービスへのご意見など62のご記入を頂きました。

- ・ご協力頂いたご利用者様、ご家族様へは別途集計結果をお届けしております。
- ・また、今回は紙面の都合上ご意見等について載せる事は出来ませんでしたでしたが
当社ホームページ(<http://www.heartfull.jp/>)にて開示しております。
- ・頂戴しました意見は真摯に受け止め、今後のサービス向上の礎とさせて頂きます。
今後もご意見ご質問等、随時受け付けております。
担当ケアマネジャーまで、ご遠慮なくお伝えくださいませ。



ケアマネジャー一同より

事業所だより グループホーム新津

今の私たちの幸せは、辛い時代を頑張ってこられたお客様のおかげと、感謝の気持ちを込め、9月22日（土）に敬老の日をお祝いさせていただきました。

今回の行事は家族会共催で行い、多数のご家族様にも参加していただき、楽しい会になりました。ボランティア様も来てくださり、銭太鼓の演奏を披露していただきました。



また、米寿にあたる方が2名おられ、大勢の方の前でお祝いをさせていただきました。

最初は戸惑ったご様子で恥ずかしそうにされておられましたが、皆様からお祝いされると、今まで長い間頑張って生きてこられたことに、涙を流され喜んでいらっしゃいました。

この日は昼食に、参加されたお客様全員でおはぎを召し上がっていただきました。

さまざまな催しを含め3時間程の会でしたが、皆様楽しんで下さり、素敵な1日になりました。



グループホーム新津

桜井 里美

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

デイサービスセンター横越

9月のある日の昼食メニューはラーメンと餃子でした。そこで、餃子作りに挑戦！

写真をご覧の通り、皆様かなり真剣に作っていらっしゃいました。

「私、昔作ったわ。調理師していたことあるのよ。」と、手際よく包む方。「こんなの初めてやった。どうやるの?」と、聞きながら中身をたくさん入れて包む方もいらっしゃいました。皆様に頑張っていただいたおかげで、合計70個近くの餃子が完成！！



ホール内で、ホットプレートで焼いたのですが、餃子のいい匂いがホール内に漂い、こんがりとおいしそうな餃子が焼きあがりました。感想はもちろん「おいしい～」と、皆様、大満足されていました。



デイサービスセンター横越

山田 智美

電話 025-385-2235 FAX 025-385-2236

小林教授のコラム 第5回

新潟医療福祉大学 小林量作

脳卒中闘病記「寡黙なる巨人」

最近読んだ本について紹介しましょう。国際的免疫学者で東大名誉教授の多田富雄さんは、67歳の時に脳卒中を患い右半身不随となりました。声を出すことも飲み込むことも不自由です。2年前のNHKスペシャルで、「どんな見苦しいところもさらけ出すから」と赤裸々な闘病生活が放映され話題となりました。そして今年の7月に6年間の闘病記「寡黙なる巨人」を著しました。医療、リハビリへの指摘も多く、私たち専門職の立場で読んでも大変示唆の多い闘病記であります。皆さんにもお薦めします。

発症後の絶望感、回復への可能性と希望、いくつもの可能性がつぶれながらも新しい自分の発見などの変遷を、本の内容から引用しましょう。「発病直後は絶望ばかりで、暇さえあれば自殺ばかり考えていた。……希望のかけらすらなかった。それがリハビリを始めてから……もう1人の自分が生まれてきた」、「麻痺していた右足の親指が、ぴくり動いた。かすかな、頼りない動きであったが、初めての自発運動であったので、私は妻と何度も確かめ合って、喜びの涙を流し合った」、「右足の親指を眺めながら、これを動かしている人間はどんなやつだろう……そいつにあってやろう。私は新しく生まれるものに期待と希望を持った」、その期待と希望は裏切られることが多かったが、「まもなく発作の日から満6年になる。……私は真剣に意識的に生き続けたと思う。そう、健康だったころよりも真剣に、充実して生きた」。そしてご本人の「寡黙なる巨人」は脳卒中リハビリの180日制限に反対して、厚労省を相手に活動を続けています。

グループホーム三条

今年もホーム近くの上林小学校6年生の皆様との交流が始まっています。

先日も、紙芝居やリコーダーの演奏を披露されたり、手作りの遊び道具で一緒にお客様と遊ばれたり、大変にぎやかな交流会が催されました。



ご自分のお孫さんや、ひ孫さんくらいのお年の方が沢山いらっしゃって、お客様は大変喜んでくださいます。いつもの笑顔よりもさらに輝いていらっしゃるようで、ちょっと小学生の皆様に嫉妬してしまうくらいです。

10月21日には文化祭にも招待されて、数名のお客様とともに出席させていただきました。

これからも、地域でのつながりを大切にして、ホームでの生活を楽しんでいただけるようにご協力させていただきたいと思います。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

デイサービスセンターさかえ

9月14～16日の3日間、ご利用されているお客様に日頃の感謝の気持ちを込めて、敬老会を致しました。

職員によるメイクサービスを行い、色とりどりのドレスの中から、好きな一着をお選びいただき、記念撮影会を行いました。ご自宅から思い出のある着物を持参されたお客様や、最初は「お化粧なんて…」と恥ずかしがられたお客様も、撮影会が始まると次々にポーズをとられ、どなたも素敵な笑顔を見せてくださいました。

着用されなかったお客様は、プロによるアロマトリートメントを受けて頂き、「足が軽くなった」「気持ちよかった」などと好評でした。

また、3日間の昼食はお祝いメニューとし、職員が腕を奮い“松花堂弁当”をお出ししました。ちらし寿司や胡麻豆腐、筑前煮など、当センターで人気のあるメニューをお出ししたところ、普段は少食なお客様も残さず召し上がって下さいました。



後日、仕上がった写真をご覧になられ、いい記念になったと皆様おっしゃられていました。

今後もお客様に喜んで頂けるようなイベントを提供していきたいと思います。

デイサービスセンターさかえ

富樫 亜希子

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

デイサービスセンター河渡本町

私どものセンターでは、敬老の日にあすなろ会様、新潟県民謡連盟様にお越しいただき、民謡や三味線、踊りを披露していただきました。目の前で歌を唄ってくださる曲あり、三味線・尺八を演奏してくださる曲あり、10曲ほどのプログラムはあっという間に時間が過ぎていきました。やはり新潟甚句と佐渡おけさを聞くと、一緒に口ずさまれたり体でリズムをとられたりと昔を思い出していらっしゃるのかなあという楽しそうな様子でした。



この日はささやかではありますが、職員から感謝状を手渡させていただき日頃の感謝とこれからもよろしくお願いしますという気持ちをお伝えしました。長寿の願いを込めて鶴や亀をつけた感謝状にお客様も「長生きしなくちゃね」と喜んでいただけたのではないかと思います。来年も皆様と敬老の日を迎えられることを楽しみにしています。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

デイサービスセンター柳都大橋

9月20日、25日、デイサービスセンター柳都大橋では、外出レクリエーションとしてNHKへ見学に行きました。



いつも見ているテレビ放送がどのように撮影されているのか、お客様も興味深々！実際ニュース番組に使用されているスタジオを見学したり、撮影に使うカメラを動かしてみたり、天気予報の天気図を背景にカメラテストをしてみたりと、普段なかなか経験できない事をしてきました。参加されたお客様もとても楽しんでいる様子で、「あ～！これテレビで見たことあるわ～！！」「意外と狭い場所で撮影しているんだね～！」などと、目に映るもの全てに興味を持ち、はしゃぎっぱなし。「テレビ局の人はべっぴんさんばかりだね！」とおっしゃるお客様もいらっしゃいました。

皆様、「実際に見学してきたスタジオがタ方のニュースで映っているのをテレビで見たよ！」と、後日とても嬉しそうにお話してくださいました。普段何気なく見ているものですが、こうして撮影の裏側を見て体験することで、もっと興味を持って楽しく見られるようになったと思います。皆さんもぜひご見学されてみてください！オススメです♪

デイサービスセンター柳都大橋

菊池 タ子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

デイサービスセンター坂井東

当センターでは、秋の気配を感じる10月の初めにぶどう狩りを実施いたしました。

3日間の開催で天候にも恵まれ、多くのお客様にご参加いただき素晴らしい外出レクリエーションとなりました。

今回訪れた「白根グレープガーデン」には色とりどりの葡萄がたわわに実り目にも鮮やかで、家族へのお土産に！



と皆様楽しそうに買い物をされていました。また、敷地内には小動物が飼育されており、思いがけない動物とのふれあいに、皆様は驚き喜んでおられました。

今後も皆様に喜んで頂けるような企画を実施してまいりたいと考えています。

デイサービスセンター坂井東

佐藤 深雪

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

訪問介護ステーション

★体調を整えるツボ

今回はツボについてご紹介いたします。

体調が悪いと、どうしても弱気になってしまい、意欲や気力が衰えてしまいます。

体の機能の低下を防ぎ、体調を整えるツボ療法が効果的です。ぜひお試しください。

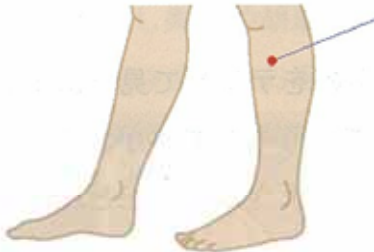
湧泉（ゆうせん）・・・体の疲れに効くツボ



足の裏の真ん中より前で、足の指を曲げたときにできるくぼみ。

◎このツボを片方ずつ両手の親指を重ねて指圧します。数回繰り返します。

三里（足）・・・食欲が出るツボ



ひざ下の中央から外側に下がったところで急にへこんでいる部分。

◎親指で指圧5～10回程。反対側も行います。

訪問介護ステーション

川崎 裕子

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

デイサービスセンター城北町

★感謝祭

9月14日から16日の3日間、デイサービスセンター城北町では「敬老の日」に近いこともあり、ご利用して頂いているお客様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、職員手作りの切絵細工を施した感謝状を感謝の言葉と共にお渡しいたしました。

3日間、民謡などのボランティアの方々が大勢お見えになり、感謝祭に花を添えてくださいました。15日には、「ウィンドアンサンブル新発田」という高校生10名ほどで結成された吹奏楽グループの方がお見えになり、当センター駐車場にて生演奏のコンサートが行われました。

楽曲はどれもお客様に馴染み深い曲ばかりで、マツケンサンバ、水戸黄門のテーマ曲から始まり



軽快なテンポに自然と手拍子が沸き上がり、最後は「ふるさと」を演奏に合わせて皆様に歌いました。お客様も職員も大変楽しませて頂きました。そして元気を頂きました。お客様に喜んでいただくことができ、大変嬉しく思います。「だいすきなお客様、ありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願いします。」

デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！ デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

私どものセンターでは、10月より月曜日にクラリネット奏者の渡辺さんに来ていただいています。

動揺や歌謡曲といろいろな曲を演奏してくださり、クラリネットの音色にお客様皆様も聞き入っていました。

又、お客様と一緒に歌う曲もあり、発声練習を行ってから歌われたので、普段より大きな声で歌われていました。



今後、毎週月曜日に渡辺さんが来られますので、どうぞ皆様も月曜日にいらしてみてください。お待ちしております。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 大瀧 厚子
電話 0250-62-8888(ショート) 0250-62-8886(デイ)
FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

福祉用具課

福祉用具課では前月号でご説明させていただいた特定福祉用具の中の腰掛便座についてご紹介をさせていただきます。

腰掛便座には大きく分けて下記の3種類に分けられます。

1. ポータブルトイレ・・・特定福祉用具の中でも入浴用のイスとともに一番使用頻度の多い福祉用具になります。トイレまでの移動が難しいがオムツではなくトイレで排泄したい方等が使用し、排泄の自立を維持しながら清潔も保てます。
2. 補高便座^{ほこう}・・・健常者でも中途半端な高さのイスから立ち上がるのはなかなか大変な時があります。便器からの立ち座りに辛くなってきたら補高便座の検討をしてみるのも良いかもしれません。
3. 腰掛便座・・・和式便座に洋式様の便座をかぶせ排泄時の立ち座り動作を支援します。トイレを改修すると大掛りな工事が必要になりますが、工事不要で洋式便座に変えることができます。また色々な便器の種類を選択できることも魅力のひとつです。

これから本格的に寒くなり排泄の悩みが増えてくるのではないのでしょうか。その不安を少しでも解消できるようにお役にたてればと考えております。お気軽にご相談下さい。

今回は特殊尿器のご紹介をさせていただきます。

福祉用具課

柳都大橋 025-228-5002

新 発 田 0254-23-1173

グループホーム五泉

暑い夏が終わり、過ごしやすい季節になりました。

グループホーム五泉のお客様は、お彼岸に“おはぎ”作りをされたり、ドライブや散歩に出掛けたりと、様々な余暇活動をされています。

当ホームは今後の予定として、御家族様同行で栗園への外出を企画しております。また、個別での外食、外出なども企画しております。

私どもでは、お客様と一緒に食欲の秋、行楽の秋を楽しんで下さるボランティアの方を募集しています。

ご希望される方は、是非お気軽にご連絡下さい。

職員一同お待ちしております。



グループホーム五泉

大河原 祐美

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

デイサービスセンター松浜

先日、松浜中学校2年生の生徒さん5名が、デイサービスセンター松浜で3日間の「職場体験活動」をされました。

「職場体験活動」という事で、生徒さん達には、送迎車の添乗や食事の配膳・下膳、入浴後のお客様の整髪、施設内の清掃、窓拭きなど、様々な仕事を体験して頂きました。

最初は緊張気味で、なかなか大きい声や笑顔が出なかった生徒さん達ですが、慣れてくるにつれて、見ちがえるほど元気になり、積極的に活動を実践して下さいました。そして最終日には、お世話になったお礼として、お客様方に楽器の演奏と歌をプレゼントして下さいました。

お客様の皆様は、ご自分のお孫さんやひ孫さんを見るような温かい眼差しで生徒さん達を見守って下さり、別れ際には「また来てね。」「元気でね。」ととても名残惜しそうな様子でした。



「職場体験活動」の受け入れを通して、私達も“働く事の厳しさや素晴らしさ”、“地域貢献の大切さ”を再認識する事ができました。今回の体験が、生徒の皆さんの今後の人生に少しでも役立てばと切に願います。

私達デイサービスセンター松浜は、これからも地域の皆様と共に歩んで参りたいと思います。

デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

伊東先生のコラム 第27回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

記録が伸びなかった男

私の外来に来た患者様で、面白い主訴の人がいた。

「自分は陸上競技を小学校からしているが、どうしても最後の最後で記録が伸びない。病気だろうか。」

まず、診察室に入る姿で直ぐに分かりました。記録が伸びない理由。。。。

それは、扁平足である。明らかにアキレス腱の屈曲がある。

これでは縦軸方向の瞬発力のいる陸上競技で力を発揮できないわけである。

既にトレーナーから靴底を作ってもらっていたが、市販の靴底には限界がある。

そこで、義肢装具士に依頼して靴底を作ってもらった。

お分かりと思うが、その年、その学生は、大会で優勝した。

小学校から陸上競技をしておりそれなりの力のある学生に、ほんの僅かな援助をただけで、彼は人生を変えた。

前回、義肢装具士の学校が新設された話しをしたが、義肢装具士の力は障害を直すだけではない。

数年前、両足が切断された男が、登山専用の義足をはいてチョモランマに登頂している。

両足を失った人が水泳用の義足をはいて泳げるようになっている。

私は、義肢装具というすばらしい道具を如何に正しく、如何に合目的的に作るかを学ぶ義肢装具士の学校ができてよかったと思っている。

どうして今まで新潟に無かったのだろうか。

どうして、専門性の高いこの職業が注目されなかったのだろうかと疑問に思う。。

ホットニュース

デイサービスセンター柳都大橋に静養室が増えました

この度、デイサービスセンター柳都大橋の一部を改装して、静養室を設けました。

今までベッドが2つしかなかったため、休みたくても場所がないというお客様の声にお応え致しまして、事務所の一部を改装。4つベッドの入る部屋を造り、今まであったベッドもそこに移動いたしました。

これにより、ベッドが増えただけでなく、お休みにになれるお客様は、より静かにお休みいただけるのではないかと思います。

もちろん、ベッドが移動したため、ホールもより広く使っていただくことができます。

これからも、皆様のご要望にできる限りお答えしてまいりますので、お気軽にお声掛けくださいますよう、お願いいたします。



必要としてくれる人がいるから... 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
経験者大歓迎です。

育児休業・介護休業取得実績多数あり！

未経験者には各種研修やOJTなど、

安心して働ける職場環境です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051

新潟市中央区新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

 はあとふるあたご

-編集後記-

月日の流れるのはまことに早いもので、もう11月。雪の季節が近づいてまいりました…。

後輪駆動車乗りの私にとっては、魔の季節です。購入月にスピンして、目の前を「横に動く」電柱を、諦めの気持ちで眺めたのも今では良い(?)思い出。昨シーズンは雪も少なく、快適に過ごせましたが、今年はどうなのでしょう。心配です。

そんな私は、冬のマイカーにシャベル完備！！

15センチ以上の積雪では亀さんのように、ちっとも前に進まなくなります…。

雪がなければ、本当にいい車なんですけどね。

＜連絡先＞ グループホーム三条

電話 0256(36)5555 FAX 0256(36)5556

＜編集委員＞

古野間 信介(総務部)

南 洋子(居宅介護支援センター河渡本町)

中山 卓(福祉用具センター柳都大橋)

川崎 裕子(訪問介護ステーション)

難波 淳(グループホーム三条)